

中東知的財産ニュースレター Vol. 94

◆ 目次

1. 主要トピック

アラブ首長国連邦（UAE）

- ・ 楽曲使用料の徴収を保障する著作権集中管理団体の創設
- ・ グリーンな知的財産の登録プロセスを加速する新たなロードマップ

サウジアラビア

- ・ 商号法の施行規則案が侵害に対する罰金の導入を規定

カタール

- ・ 意匠法の施行規則が発効

パキスタン

- ・ 特許制度の利用をサポートするため WIPO の発明者支援プログラムに加入

イラク

- ・ 通商の合理化と国内産業の支援を目指す新たな関税措置

2. 他のトピック

バーレーン

- ・ EPO とバーレーンが協力関係を強化

バーレーン/アラブ首長国連邦（UAE）

- ・ バーレーンと UAE が歴史的な投資協定を発表——経済的シナジーの新時代へ

エジプト

- ・ アイン・スクナ港で模倣品の眼鏡を積んだ貨物を当局が押収

イラン

- ・ クリエイティブ産業：イランのソフトパワーの解放

イラク

- ・ 中国とイラクがエネルギーの安定性確保に向けて共同リサーチラボを設立

ヨルダン

- ・年初の2か月間に登録された特許は16件、商標は718件——監督官庁が発表

クウェート

- ・クウェート科学研究所（KISR）が革新的プロジェクトに関して米国特許を取得
- ・クウェートの裁判所が20年続いた禁輸措置を解除——国内独占の終わり

レバノン

- ・違法な配信を行った事業者に懲役刑の言渡し

レバノン/サウジアラビア

- ・レバノンが準備を進めていたサウジアラビアとの22件の取引協定の署名が高官レベルの相手国訪問の際に行われる予定

モロッコ

- ・知財分野でアフリカをリードするモロッコだがイノベーションとエンフォースメントに課題

オマーン

- ・オマーンの商業登録は2024年に14%近い増加を記録
- ・消費者保護局が115,000点余りの侵害製品を押収

パキスタン

- ・朗報：世界知的所有権機関（WIPO）の発明者支援プログラム（IAP）がパキスタンで使用可能に
- ・あらゆる分野のアーティストにとって最大の強みは知的財産
- ・起業家の支援を目指すパキスタンで発明者支援プログラムが発足
- ・カラチ大学（KU）の研究者が革新的なインピーダンスメーターについて特許を取得
- ・パキスタンのインターネット規制（電子犯罪予防法）と貿易障壁との関連性を論じた報告書を米国通商代表部（USTR）が提出
- ・パキスタンにおいて商標登録の有効期間とは何を意味するのか
- ・パキスタンが目指す発明立国への道

パキスタン/エジプト

- ・パキスタンとエジプトが相互協力体制の強化を確約

カタール

- ・インドーカタール間で進展しつつある外交関係に注目
- ・意匠とモデルの保護に関するカタールの施行規則
- ・カタールのWTO事務所が知財紛争の解決に関する小委員会とワークショップを主催

サウジアラビア

- ・サウジアラビアは音楽産業の新たな未来をどのように構築するか
- ・サウジアラビアの新たな商業登記法と企業経営者への影響と今後の対応
- ・サウジアラビアとモロッコが各方面での協力強化に対する強い熱意を表明
- ・日本国特許庁（JPO）が SAIP 審査官を対象として PCT に基づく国際調査および予備審査に関する初の研修プログラムを提供
- ・サウジアラビアが「グローバル IP インデックス」のスコアを 55% 伸ばし世界のトップ国の一角に浮上
- ・2024 年にブロックされたウェブサイトは 7,900 超、押収されたオンラインコンテンツは 22,900 件以上に
- ・2025 年版の「グローバル IP インデックス」でサウジアラビアが躍進

トルコ

- ・トルコの商標法：重要な展開と未来予測——2025 年
- ・トルコの国防関連のジャーナリスト Ipek Ipek が電動航空機システムに関する国際特許を出願
- ・EU がトルコ産メロンを地理的表示製品として登録
- ・トルコの商標登録取消手続を明快に説明
- ・トルコの知財改革に見る法意識と文化的親近感

アラブ首長国連邦（UAE）

- ・日本国特許庁（JPO）が UAE 経済省に対し初の審査官研修プログラムを提供
- ・アブダビ経済開発庁（Abu Dhabi Department of Economic Development）が終身保険会社の設立と営業許可を規制する決議を発表
- ・知的財産保護の強化とイノベーション・創造性の促進を目指す UAE 経済省が中東日産（Nissan Middle East）との協力協定に署名
- ・UAE 経済特区（フリーゾーン）への企業マイグレーション：戦略面・法律面の展望
- ・UAE が戦略的協定を通じて著作権保護を強化
- ・アブダビ税関がシルバニヤス空港に新たな税関センターを創設
- ・ドバイ税関が 2024 年に密輸による入国を阻止した模倣品の数は 1,080 万点
- ・アブダビ・グローバル・マーケット（ADGM）の裁判所とドバイの裁判所が判決の相互執行に関する覚書に署名
- ・UAE における植物品種に関する育成者権がもたらす可能性
- ・中東・アフリカ地域（MEA）における模倣品取締の強化：2025 年 4 月 24 日にドバイで一般向けの情報公開イベントを実施
- ・音楽著作権協会（EMRA；Emirates Music Rights Association）が UAE で初となる集中管理許可を付与

- ・ UAE：作品の収益に対する音楽家の権利を保証する新法
- ・ アラブ首長国連邦大学が 2024 年の特許取得者を表彰
- ・ 循環型経済を促進する技術と特許登録の拡大に向けて知的財産保護を強化する構想を UAE が発表
- ・ 知的財産法に関する修士課程プログラム——アラブ首長国連邦

イエメン

- ・ 関税局の会合で合同委員会の業務について協議

◆ ニュース

1. 主要トピック

アラブ首長国連邦（UAE）

- ・ 楽曲使用料の徴収を保障する著作権集中管理団体の創設¹

アラブ首長国連邦（UAE）は、音楽著作権に関して同国で初となる著作権集中管理団体（CMO）に対し、公式に活動許可を与えた。楽曲使用料の徴収を合理化するとともにクリエイティブ業界での知的財産保護を強化することを狙った措置である。

UAE 経済省（Ministry of Economy）の発表によれば、今後は作曲家、プロデューサー、実演家その他の権利者の代理人として、音楽著作権協会（EMR society；Emirates Music Rights society）が使用料の徴収と分配について責任を負うことになる。音楽を商業的に利用する事業者——ショッピングモール、放送局、ラジオ局、ホテル等——は、EMR 協会を通じてライセンスを取得し、ライセンス契約に従って制作者に報酬を支払うことを義務づけられる。

これまで、UAE の音楽著作権者は楽曲の使用料を個別に請求しなかった。そのため権利の執行に一貫性がなく、使用料が支払われないこともあった。新たなライセンス制度の枠組みは、このような一貫性の欠如に対処することでより効率的な著作権管理を可能にするだけでなく、国際的なベスト・プラクティスにも合致している。

管理団体設立の構想は、2031 年までに国家経済に対するクリエイティブ産業の貢献度を GDP の 5%まで引き上げようという UAE のより大きな戦略の一環である。EMR 協会の設立は、著作権に基づく収益に関して、より組織的で透明性の高いシステムを発展させるための基礎となる措置である。

- ・ グリーンな知的財産の登録プロセスを加速する新たなロードマップ²

¹ <https://www.khaleejtimes.com/uae/new-law-musicians-rights-revenue>

² <https://www.khaleejtimes.com/business/uae-to-cut-patent-approval-time-for-green-initiatives-from-2-years-to-3-months?refresh=true>
<https://www.wam.ae/en/article/bi2e97l-uae-launches-new-roadmap-for-%25E2%2580%2598green-intellectual>

UAE 経済省（Ministry of Economy）は、持続可能性と循環型経済を支えるイノベーションを促進するため、グリーンな知的財産（グリーン知財）に関する新たなロードマップを導入した。

このロードマップの一環として、グリーン技術や持続可能性に関わる特許の承認に要する期間は、通常の 1～2 年からわずか 3 か月（場合によっては 6 か月）に短縮される予定である。さらに、この迅速化プログラムは、出願人が一定の資格を満たしている場合に手数料免除の特典を提供している。これにより、個人、企業、大学、研究機関のグリーン技術への関与がいっそう促進されることになる。

今回のロードマップ構想は、UAE で登録される特許の総件数にグリーン特許が占める割合を 8% まで高めることを目指しており、知財エコシステムの強化、グリーンイノベーションの促進、「グローバル・イノベーション・インデックス」による UAE の実績評価の向上に向けた国家的取組にも合致している。

経済省は今後、地域の環境関係者や WIPO と協力してロードマップを実施していくことになる。それにより、グリーンな革新的技術が迅速な登録と強力な法的保護を享受することが保証されるだろう。

サウジアラビア

・商号法の施行規則案が侵害に対する罰金の導入を規定³

サウジアラビア商業投資省（Ministry of Commerce）は、商号法（Trade Name Law）の施行規則案を公開した。この規則案は 2024 年 9 月に大臣評議会の承認を得たものである。

同規則案の規定によれば、すでに登記予約または登記されている他人の商号、公序良俗に反する名称、政治的または宗教的な内容を含む名称、周知商標に類似した名称を使用した商業事業者には、15,000 サウジアラビア・リヤル（米ドル換算でおよそ 4,000 ドル）の罰金が科される。

商業事業者は自らの商号を商業登記簿に登録する義務を負っており、取引書類や施設には自らの商号を適正に表示するようしなければならない。このたび公開された規則案は、商号に関わる行政サービスについて発生する手数料についても定めており、アラビア語の名称の登記予約に要する手数料はサウジアラビア通貨で 200 リヤル、英語の名称の登記予約は 500 リヤルとなっている。

経済省は、最終的な規則の策定に先立ち、公開された規則案に関して公衆からのフィードバック（Istila'a のプラットフォーム経由で提供される）を求めている。

カタール

・意匠法の施行規則が発効⁴

³ <https://www.saudigazette.com.sa/article/649066>

⁴ https://www.instagram.com/p/DIOll1wvUYI/?img_index=5

2024 年省議決定第 129 号（Ministerial Decision No. 129 of 2024⁵）の発行により、カタールは自国の知的財産制度の強化に向けて新たな一步を踏み出した。今回の省議決定は、久しく待ち望まれていた「意匠およびモデルの保護に関する 2010 年法律第 10 号施行規則」（Executive Regulation for Law No. 10 of 2020 on the Protection of Industrial Designs and Models）を法として成立させるものである。同法の施行規則は、カタールにおける意匠の登録、エンフォースメントおよび商業化に関する法律面・手続面の枠組みを規定している。

ロカルノ協定を含めた国際条約に従い、この施行規則は意匠の定義、適格性および分類に関わる要件を明らかにしている。出願人は 1 回の出願で 100 点までの意匠を出願することができるが、これらの意匠は同一の分類に属していなければならない。また、同規則は請求に基づく公開の延期を認めており、異議申立、上訴および更新についても明確な手続を導入している。意匠の保護期間は最長で 15 年となる。

意匠権者は、無許可の使用に対する保護や自らの意匠の譲渡/使用許諾を行う能力など、排他的権利による恩恵に浴することができる。さらに、譲渡や使用許諾の登録手順や、エンフォースメントの手段（差止命令による救済、刑事上の制裁など）も、施行規則に定められている。公益に関わる場合には強制実施許諾に関する規定が適用されることがある。

今回の省議決定をめぐる状況は、法的安定性の強化、イノベーションの促進、知財に関する国際標準との整合性といった課題に対するカタールの真摯な取組を反映している。

パキスタン

・特許制度の利用をサポートするため WIPO の発明者支援プログラムに加入⁶

パキスタンが世界知的所有権機関（WIPO）の発明者支援プログラム（IAP；Inventor Assistance Program）に加入し、同プログラムに参加する 10 番目の国となった。IAP の基礎となる WIPO の構想は、リソースに乏しい発明家や零細企業による特許保護の取得を支援することを目標にしている。

このプログラムは、ボランティアの特許弁護士や特許代理人を通じて無償の法的援助を提供し、出願人が特許手続を進めることを支援するものである。パキスタン以外に現在 IAP が利用できる国は、チリ、コロンビア、エクアドル、ケニア、モロッコ、ペルー、フィリピン、シンガポール、南アフリカである。

IAP の構想は、発展途上国や新興経済圏における知的財産制度の利用拡大とイノベーションの促進を目指して現在展開されている世界的な取組の一環である。

⁵ https://www.lexismiddleeast.com/law/Qatar/MinisterialDecision_129_2024

⁶ https://www.linkedin.com/posts/wipo_wipo-wipoiap-patent-activity-7315669890835615744-npf5

イラク

・通商の合理化と国内産業の支援を目指す新たな関税措置の導入⁷

イラク関税局（General Authority of Customs）は、イラク全土の輸出入環境の改善を目的とする一連の新たな手続を発表した。これらの措置は、経済成長と国内生産を支援しつつ税関業務を法的規範に適合させるべく考案されたものである。

公式声明によれば、今回の税関改革には現代的な電子システムの導入による通関手続の迅速化、遅延の最小化、密輸リスクの軽減等が含まれている。さらに、透明性の向上、不適合品の流通規制、商業事業者に対する公正な処遇の保証も、これらの取組の目的である。

当局の構想は、輸入を規制し、国内製造を強化し、国の歳入を増やすことによりイラク経済を強化するという、より広範な戦略の一環である。貿易部門や経済部門の専門家たちは、今回の措置は汚職の抑制と公共サービスの改善に向けた前向きな措置だと考え、これらを歓迎している。

イラク当局は、これらの措置の継続的な実施によって市場の安定性が向上するだけでなく、イラク税関の枠組みの内部で活動する輸入業者・商業事業者・投資家の間でより深い信頼関係が構築されるだろうと予想している。

2. 他のトピック

バーレーン

- ・ EPO とバーレーンが協力関係を強化

<https://www.epo.org/en/news-events/news/epo-and-bahrain-strengthen-co-operation> (2025 年 3 月 3 日)

バーレーン/アラブ首長国連邦（UAE）

- ・ バーレーンと UAE が歴史的な投資協定を発表——経済的シナジーの新時代へ

<https://www.tamimi.com/news/bahrain-and-uae-unveil-historic-investment-pact-a-new-era-of-economic-synergy/> (2025 年 4 月 10 日)

エジプト

- ・ アイン・スクナ港で模倣品の眼鏡を積んだ貨物を当局が押収

Egypt: Authorities Seize Counterfeit Eyewear Shipment at Ain Sokhna Port - Welcome ATB | Best Intellectual Property services (2025 年 4 月 5 日)

⁷ <https://ina.iq/eng/39017-customs-authority-implements-new-measures-to-improve-import-and-export-environment.html>

イラン

- ・クリエイティブ産業：イランのソフトパワーの解放

<https://www.presstv.ir/Detail/2025/03/01/743711/The-important-of-creative-industry-in-Iran%E2%80%99s-future-> (2025 年 3 月 2 日)

イラク

- ・中国とイラクがエネルギーの安定性確保に向けて共同リサーチラボを設立

<https://www.ecns.cn/business/2025-04-07/detail-iheqevhn5359882.shtml> (2025 年 4 月 7 日)

ヨルダン

- ・年初の 2 か月間に登録された特許は 16 件、商標は 718 件——監督官庁が発表

<https://jordantimes.com/news/business/16-patents-718-trademarks-registered-first-2-months-%E2%80%94-ministry> (2025 年 3 月 10 日)

クウェート

- ・クウェート科学研究所（KISR）が革新的プロジェクトに関して米国特許を取得

<https://kuwaittimes.com/article/25322/kuwait/other-news/kisr-secures-us-patent-for-innovative-project/> (2025 年 3 月 10 日)

- ・クウェートの裁判所が 20 年続いた禁輸措置を解除——国内独占の終わり

<https://www.arabtimesonline.com/news/kuwait-court-lifts-20-year-trade-ban-ends-local-monopoly/> (2025 年 3 月 11 日)

レバノン

- ・違法な配信を行った事業者に懲役刑の言渡し

<https://www.premierleague.com/news/4272371> (2025 年 3 月 24 日)

レバノン/サウジアラビア

- ・レバノンが準備を進めていたサウジアラビアとの 22 件の取引協定の署名が高官レベルの相手国訪問の際に行われる予定

<https://www.arabnews.com/node/2593461/business-economy> (2025 年 3 月 13 日)

モロッコ

- ・知財分野でアフリカをリードするモロッコだがイノベーションとエンフォースメントに課題

<https://en.yabiladi.com/articles/details/164253/morocco-leads-africa-intellectual-property.html> (2025 年 4 月 17 日)

オマーン

- ・オマーンの商業登録は 2024 年に 14%近い増加を記録

<https://timesofoman.com/article/157011-oman-records-nearly-14-rise-in-commercial-registrations-in-2024> (2025 年 4 月 17 日)

- ・ 消費者保護局が 115,000 点余りの侵害製品を押収

<https://timesofoman.com/article/155869-consumer-protection-authority-seizes-over-115000-products-for-violations> (2025 年 3 月 10 日)

パキスタン

- ・ 朗報：世界知的所有権機関（WIPO）の発明者支援プログラム（IAP）がパキスタンで使用可能に

https://www.linkedin.com/posts/wipo_wipo-wipoiap-patent-activity-7315669890835615744-npf5 (2025 年 4 月 9 日)

- ・ あらゆる分野のアーティストにとって最大の強みは知的財産

<https://www.thenews.com.pk/print/1304910-intellectual-property-is-the-greatest-strength-of-any-artiste> (2025 年 4 月 25 日)

- ・ 起業家の支援を目指すパキスタンで発明者支援プログラムが発足

<https://www.radio.gov.pk/08-04-2025/inventor-assistance-program-launched-in-pakistan-to-empower-entrepreneurs> (2025 年 5 月 8 日)

- ・ カラチ大学（KU）の研究者が革新的なインピーダンスメーターについて特許を取得

<https://kashmirilife.net/ku-researchers-secure-patent-for-innovative-impedance-meter-386887/> (2025 年 3 月 29 日)

- ・ パキスタンのインターネット規制（電子犯罪予防法）と貿易障壁との関連性を論じた報告書を米国通商代表部（USTR）が提出

<https://pakistanlivenews.com/ustr-report-links-pakistans-internet-restrictions-peca-law-to-trade-barriers/> (2025 年 4 月 5 日)

- ・ パキスタンにおいて商標登録の有効期間とは何を意味するのか

<https://hamzaandhamza0.wordpress.com/2025/03/17/what-is-the-validity-period-of-a-registered-trademark-in-pakistan/> (2025 年 3 月 17 日)

- ・ パキスタンが目指す発明立国への道

<https://propakistani.pk/perspective/pakistans-path-to-becoming-an-inventive-nation/> (2025 年 3 月 12 日)

パキスタン/エジプト

- ・ パキスタンとエジプトが相互協力体制の強化を確約

<https://mettisglobal.news/pakistan-egypt-pledge-to-deepen-cooperation/> (2025 年 3 月 10 日)

カタール

- ・ インドーカタール間で進展しつつある外交関係に注目

<https://theguardian.com/opinion/india-qatar-emerging-diplomatic-relations/> (2025 年 2 月 28 日)

- ・ 意匠とモデルの保護に関するカタールの施行規則

https://www.instagram.com/p/DIOI1wvUYI/?img_index=1 (2025 年 4 月 9 日)

- ・ カタールの WTO 事務所が知財紛争の解決に関する小委員会とワークショップを主催

<https://pressarabia.qa/qatars-office-to-wto-hosts-panel-and-workshop-on-intellectual-property-dispute-resolution/> (2025 年 3 月 3 日)

サウジアラビア

- ・ サウジアラビアは音楽産業の新たな未来をどのように構築するか

<https://www.thenationalnews.com/arts-culture/music-stage/2025/03/23/how-saudi-arabia-is-composing-a-new-future-for-its-music-industry/> (2025 年 3 月 23 日)

- ・ サウジアラビアの新たな商業登記法と企業経営者への影響と今後の対応

<https://www.lexology.com/library/detail.aspx?g=4402f273-0545-423f-8f87-706be1a57d73> (2025 年 3 月 4 日)

- ・ サウジアラビアとモロッコが各方面での協力強化に対する強い熱意を表明

<https://saudigazette.com.sa/article/649911/SAUDI-ARABIA/Saudi-Arabia-and-Morocco-emphasize-keenness-on-strengthening-cooperation-across-various-realms> (2025 年 3 月 6 日)

- ・ 日本国特許庁（JPO）が SAIP 審査官を対象として PCT に基づく国際調査および予備審査に関する初の研修プログラムを提供

<https://www.jpo.go.jp/e/news/ugoki/202503/2025031702.html> (2025 年 3 月 17 日)

- ・ サウジアラビアが「グローバル IP インデックス」のスコアを 55%伸ばし世界のトップ国の一角に浮上

<https://saudigazette.com.sa/article/651090/SAUDI-ARABIA/Saudi-Arabia-ranks-among-top-countries-in-global-IP-index-with-55-score-surge> (2025 年 4 月 20 日)

- ・ 2024 年にブロックされたウェブサイトは 7,900 超、押収されたオンラインコンテンツは 22,900 件以上に

<https://www.saudigazette.com.sa/article/650279> (2025 年 3 月 19 日)

- ・ 2025 年版の「グローバル IP インデックス」でサウジアラビアが躍進

<https://www.arabnews.com/node/2597785/business-economy> (2025 年 4 月 20 日)

トルコ

- ・トルコの商標法：重要な展開と未来予測——2025 年

<https://www.mondaq.com/turkey/trademark/1607590/trademark-law-in-t%C3%9Crk%C4%B0ye-key-developments-and-predictions-2025> (2025 年 4 月 7 日)

- ・トルコの国防関連のジャーナリスト Ipek Ipek が電動航空機システムに関する国際特許を出願

<https://www.aa.com.tr/en/corporate-news/turkish-defense-journalist-ipek-ipek-seeks-international-patent-for-electric-aircraft-system/3511292> (2025 年 3 月 16 日)

- ・EU がトルコ産メロンを地理的表示製品として登録

<https://www.aa.com.tr/en/culture/turkish-melon-registered-as-geographically-indicated-product-by-eu/3520648> (2025 年 3 月 26 日)

- ・トルコの商標登録取消手続を明快に説明

<https://turklegal.com.tr/en/news/turkish-trademark-cancellation-procedures-clarified.html> (2025 年 3 月 16 日)

- ・トルコの知財改革に見る法意識と文化的親近感

https://www.researchgate.net/publication/390591000_Legal_Consciousness_and_Cultural_Intimacy_in_Turkey's_Intellectual_Property_Reform (2025 年 4 月 9 日)

アラブ首長国連邦 (UAE)

- ・日本国特許庁 (JPO) が UAE 経済省に対し初の審査官研修プログラムを提供

<https://www.jpo.go.jp/e/news/ugoki/202503/2025031703.html> (2025 年 3 月 17 日)

- ・アブダビ経済開発庁 (Abu Dhabi Department of Economic Development) が終身保険会社の設立と営業許可を規制する決議を発表

<https://agip-news.com/news.aspx?id=76001&lang=en> (2025 年 3 月 16 日)

- ・知的財産保護の強化とイノベーション・創造性の促進を目指す UAE 経済省が中東日産 (Nissan Middle East) との協力協定に署名

<https://menafn.com/1109319782/Ministry-of-Economy-signs-cooperation-agreement-with-Nissan-Middle-East-to-strengthen-intellectual-property-protection-and-promote-innovation-and-creativity> (2025 年 3 月 16 日)

- ・UAE 経済特区 (フリーゾーン) への企業マイグレーション：戦略面・法律面の展望

<https://www.mondaq.com/corporate-and-company-law/1597366/corporate-migration-into-the-free-zones-in-the-uae-a-strategic-legal-perspective> (2025 年 3 月 17 日)

- ・ UAE が戦略的協定を通じて著作権保護を強化

<https://evrimagaci.org/tpg/uae-strengthens-copyright-protections-through-strategic-agreements-240958> (2025 年 3 月 1 日)

- ・ アブダビ税関がシルバニヤス空港に新たな税関センターを創設

<https://economymiddleeast.com/news/abu-dhabi-customs-launches-new-customs-center-at-sir-bani-yas-airport/> (2025 年 3 月 7 日)

- ・ ドバイ税関が 2024 年に密輸による入国を阻止した模倣品の数は 1,080 万点

<https://www.wam.ae/en/article/15gb1f5-dubai-customs-thwarts-smuggling-108-million> (2025 年 3 月 6 日)

- ・ アブダビ・グローバル・マーケット (ADGM) の裁判所とドバイの裁判所が判決の相互執行に関する覚書に署名

<https://natlawreview.com/article/adgm-courts-and-dubai-courts-sign-memorandum-reciprocal-enforcement-judgments> (2025 年 3 月 20 日)

- ・ UAE における植物品種に関する育成者権がもたらす可能性

<https://www.lexology.com/library/detail.aspx?g=b96c710f-dbc8-42f0-ab97-2c96868b3a09> (2025 年 2 月 27 日)

- ・ 中東・アフリカ地域 (MEA) における模倣品取締の強化：2025 年 4 月 24 日にドバイで一般向けの情報公開イベントを実施

<https://newspatrolling.com/strengthening-the-fight-against-counterfeiting-in-mea-open-house-to-be-held-in-dubai-on-april-24-2025/> (2025 年 4 月 15 日)

- ・ 音楽著作権協会 (EMRA ; Emirates Music Rights Association) が UAE で初となる集中管理許可を付与

<https://www.musicbusinessworldwide.com/emirates-music-rights-association-emra-granted-first-collective-management-license-in-the-uae/> (2025 年 4 月 14 日)

- ・ UAE：作品の収益に対する音楽家の権利を保証する新法

<https://www.khaleejtimes.com/uae/new-law-musicians-rights-revenue> (2025 年 4 月 10 日)

- ・ アラブ首長国連邦大学が 2024 年の特許取得者を表彰

<https://www.mediaoffice.abudhabi/en/education/united-arab-emirates-university-honours-2024-patent-recipients/> (2025 年 4 月 9 日)

- ・ 循環型経済を促進する技術と特許登録の拡大に向けて知的財産保護を強化する構想を UAE が発表

<https://www.twobirds.com/en/insights/2025/uae-announces-initiatives-to-enhance-intellectual-property-protection-for-circular-economy-technolog> (2025 年 3 月 28 日)

- ・ 知的財産法に関する修士課程プログラム——アラブ首長国連邦

<https://llm-guide.com/schools/united-arab-emirates/concentration/intellectual-property-ip-law> (2025 年 3 月 11 日)

イエメン

- ・ 関税局の会合で合同委員会の業務について協議

<https://www.saba.ye/en/news3446091.htm> (2025 年 3 月 4 日)

[特許庁委託]

中東知的財産ニューズレター Vol. 94

[著者]

Saba Intellectual Property

SABA
INTELLECTUAL
PROPERTY

[発行]

日本貿易振興機構 ドバイ事務所

JETRO
日本貿易振興機構(ジェトロ)

2025 年 5 月発行 禁無断転載

本ニューズレターは、Saba Intellectual Property が英語にて原文・日本語訳を作成し、JETRO ドバイ事務所がそのチェックと修正を施したものです。また、本ニューズレターは、作成の時点で入手している情報に基づくものであり、その後の法律改正等によって変わる場合があります。掲載した情報・コメントは著者及び当事務所の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものでないことを予めお断りします。なお、本ニューズレターの内容の無断での転載、再配信、掲示板への掲載等はお断りいたします。

また、JETRO は、ご提供する情報をできる限り正確にするよう努力しておりますが、提供した情報等の正確性の確認・採否は皆様の責任と判断で行なうようお願いいたします。本文を通じて皆様に提供した情報の利用により、不利益を被る事態が生じたとしても、JETRO はその責任を負いかねます。